



スポーツ高島

発行日/平成31年1月1日

編集・発行/一般社団法人高島町体育協会

NO.37

一般社団法人高島町体育協会70周年記念 スポーツ講演会・吹奏楽公演会の開催

平成30年
11月17日(土)
高島町文化ホール まほろ



高梨沙羅選手



遠藤利明氏



高島中学校・県警音楽隊



室伏広治氏

東京オリ・パラ組織委員会会長代行遠藤利明氏による「思いを馳せる2020東京オリンピック・パラリンピック」の演題で講演を前にスキージャンプ高梨沙羅選手のビデオメッセージのサプライズがあり、大変感激しました。続いて2004年アテネ五輪陸上ハンマー投げ金メダリスト、オリ・パラ組織委員会スポーツディレクター室伏広治氏より、スポーツ振興による地域活性化の重要性について、「スポーツは競技力向上だけでなく、子どもの成長や住民の健康増進にも不可欠で、各自自治体は五輪を最大限に生かした元気なまちづくりに取り組んでほしい。」と講演いただきました。

引き続き、県警音楽隊・高島中吹奏楽部、そしてジョイントコンサートと心に響く演奏会でした。



一般社団法人
高島町体育協会 会長
島津良平

年頭のご挨拶

新年明けまして、おめでとうございます。皆様には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

日頃より、当協会のスポーツ振興事業に多大なご理解とご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。

昨年11月17日高島町体育協会創立70周年記念事業を開催いたしました。戦後間もない昭和23年に創立以来、ご支援・ご協力を賜りました行政・体育協会関係団体、そして、本協会に情熱を傾注された歴代会長をはじめ、多くの会員と町民各位に衷心より感謝を申し上げます。

心新たに今年の本協会として具体的な行動と施策に触れさせていただきます。

一つは総合型スポーツクラブに匹敵するそれ以上の充実した内容のアソシエーション（連盟・協議会）を組織いたします。まず、関係7団体によるスポーツ包括連携協定の締結を実現して参ります。スポーツを通じて高島町全体に元気を創出していくことを目的とするものであり、過去に例のない取り組みに積極的な参加を望むところです。

さて、今年日本体育協会を改称した日本スポーツ協会に呼応し、「一般社団法人高島町スポーツ協会」へ改称を目指して参ります。崇高な価値と大いなる可能性を有するスポーツを強力に推進し、遍く町民がスポーツを享受し、心豊かに社会の形成に寄与することを使命とし活動して参ります。

結びに、スポーツという文化を後世に継承していくため、一般社団法人高島町体育協会は力強く歩みを進めてまいりますので、関係者各位の尚一層のご支援・ご協力を賜りますようお願いを申し上げますと共に、町民の皆様のご多幸とご活躍をご祈念申し上げ新年のご挨拶いたします。

第54回 高島町総合体育大会 総合開会式

兼 第73回 国民体育大会

第18回 全国障害者スポーツ大会

第26回 山形県少年少女

スポーツ交流大会

出場選手壮行式



総合開会式が9月20日町中央公民館大会議室で行われ、競技は9月30日から12月まで9種目の白熱した大会が繰り広げられました。
また、国民体育大会・全国障害者スポーツ大会とスポーツ少年団の交流大会の壮行式も同時に行い、国体出場6名、障害者スポーツ大会出場1名、交流大会出場7団の出場選手の激励をしました。国体弓道競技では、須貝雪野選手（小森マシナリー）成年女子団体が優勝という快挙を成し遂げました。

第73回 国民体育大会 出場選手名

- ・陸上競歩成年男子…………… 山田 康太（高島町役場）
- ・レスリング女子…………… 阿部ちひろ（米沢工業高校）
- ・フェンシング成年男子…………… 近野 洋平（東京電機大学中学校・高等学校(教)）
- ・弓道成年女子団体 遠的…………… 須貝 雪野（株）小森マシナリー
- ・ライフル射撃監督…………… 加地 信彦（南陽高等学校(教)）
- ・卓球 監督…………… AR…………… 今野 嶺（明治大学）
- …………… 高橋 浩一



第73回 福井しあわせ
元気団体2018

弓道成年女子
遠的優勝!

須貝雪野
(小森マシナリー)



高島町体育協会70周年記念イベント 「まちなかチーム対抗 ロードリレー」の開催

高島町まほろば通り商店街・縁結び通り商店街全日本競歩高島大会公認周回コースを使用し、総合交流プラザをスタート・ゴールで約2kmを5人で漣りレーする競走を10月8日体育の日に開催しました。小学生男女・中学生男女・一般男女・一般混成・企業対抗男女の9種目124チーム620名が健脚を競いました。各種目3位までと、体育協会長特別賞3チームを表彰しました。開催場所が商店街ということ、多くの町民の皆様が観戦いただきました。選手の皆様大変お疲れ様でした。



第35回 山形県 女子駅伝大会 初優勝

第35回山形県女子駅伝において、みなさんのご声援のおかげで、悲願の初優勝を果たすことができました。第1区長澤日桜里選手（城北高校2年、川西中出身）が4位で棒をつなぐと、2区の吉田百那選手（城北高校1年、高島中出身）が1つ順位を上げて3位、3区の高橋彩那選手（赤湯中3年）も1つ順位を上げて2位となり、トップ上山チームとの差1分を30秒まで詰める猛追、4区渡部莉奈選手（高島中2年）で一気に逆転すると、アンカーの安部日和選手（城西国際大1年、高島四中出身）も区間賞の走りを見せ、見事優勝テープを切りました。

第36回大会では今回の優勝メンバーが全員残りますので、更に個人のレベルアップを図り、地域のみならず元気を与えられるよう頑張ってくださいますので引き続き応援よろしくお願ひします。



第63回 山形県縦断駅伝大会 7連覇達成 男子チーム

第63回山形県縦断駅伝にて、皆様のご声援で南陽東置賜チームは総合7連覇を達成できました。前回と違い初日中盤から抜け出し初日、2日目と大会新記録の快走。2日目終了時点で総合2位の天童東村山とのタイム差が10分弱と大きなリードとなりました。最終3日目は山形市チームの快走により優勝を逃したものの、3日間総合で2位山形市チームと11分47秒と大差をつけての総合優勝。高島町から、社会人選手として小川智寛選手、平石哲也選手、伊藤翼選手、東海大山形高校の神保礼人選手が力走し、チームに貢献してくれました。8連覇を目指して頑張ってくださいますので引き続き応援よろしくお願ひします。



県駅伝大会アベック優勝

第69回 高島ロードレース 第39回 たかはたぶどうマラソン大会

9月16日（日）に開催された第69回高島ロードレース大会は、今回から3キロと5キロのコースが、近隣のスーパーの開店で混雑が予定されているため変更になりました。新コースのため混乱が予想されましたが、無事大会も終了することが出来ました。10キロ及びハーフについてはコースの変更はなく、スタート時間を早く設定して、大会運営を早めることが出来ました。細かな反省点はありませんが、選手の安全と魅力ある大会にしていきたいと感じました。



第57回 全日本50キロメートル競歩高島大会

男子 野田選手 50キロ日本新で初優勝
女子 園田選手 日本最高記録で優勝

10月28日（日）に行なわれた第57回全日本競歩大会は、ドーハで開かれる2019世界選手権の代表選考会のため、山崎勇喜選手をはじめ、小林快選手や谷井孝行選手など全日本クラスが参加しました。男子50キロ競歩は野田明宏選手（自衛隊）が3時間39分47秒の日本新記録で優勝しドーハ世界陸上へ出場を決めました。また今大会から女子50キロが新しく加わり園田世玲奈選手（中京大）が日本最高記録4時間29分45秒で優勝しました。



全国ねんりんピック大会 ビーチボール 銅メダル

すこやか会 代表 島津 律子

平成30年度、ねんりんピック富山大会にビーチボール競技会県代表として出場する機会を得て、会員平均年齢70歳の「すこやか会」メンバー全員で参加して来ました。

会場の富山県朝日町には全国から大勢の選手、応援の方が駆けつけ、大変活気にあふれ緊張の中にも楽しく試合ができました。今までの練習の成果が十分に発揮でき「銅メダル」を獲得する事が出来ました。試合の合間には各地の方々と交流も出来大変有意義な時間を過ごすことができました大変喜んでるところです。

この度の大会に参加するに当たり町体育協会、関係者の方々に大変お世話になり感謝申し上げます。

これからもすこやか会一同健康と生きがいのため長く続けていくように頑張つて参ります。



第13回 蔵王坊平 全国ジュニア駅伝競走大会

第13回蔵王坊平全国ジュニア駅伝競走大会 第21回山形県ジュニア駅伝競走大会 第43回蔵王坊平クロスカントリー大会が8月5日蔵王坊平アスリートヴィレッジで開催されました。大会当日は、まずまずのコースコンディションの中、男・女ともに、全国・県総合第5位の入賞を果たしました。女子チームにおいては、2区和田小5年大浦陽奈乃さんが、3位で襷を受け、区間1位の(区間新記録)力走を見せてくれました。男子チームにおいては、全ての選手が、平



均した力を存分に発揮してくれました。来年度は男女とも力走してくれた選手が残るので、今年度以上の結果が期待されます。また、クロスカントリーにおいても、選手一人一人の頑張りで好成績を収めました。チーム一丸となって1ヶ月の練習を積み重ね全員が自分の持てる力を出し切ることが出来たのではないかと思います。選手の皆さん大変お疲れ様でした。また、ご協力いただいたご父兄の方々に感謝申し上げます。



* 陸上

陸上教室の開催

今年度第17回を迎える陸上教室は、小森コーポレーション陸上競技部監督・選手を講師に招き高島町内の小学生を対象に、9月15日に高島中学校公認グラウンドで開催しました。

今回、口コミ情報で町外の小学生5名を含み48名の参加でした。指導内容については、陸上競技の基本動作、ラダーを使っての足の動きなどを学びました。また、リレー種目を行い遊びの中から楽しく陸上競技を行うことを教わりました。

最後に監督・選手にいろいろな質問をし、なごやかな内に終えることができました。来年も継続開催するように取り組みたいと思います。



* 卓球

恒例の町総体卓球競技が11月25日(日)に高島町営体育館を会場に開催されました。(参加人数100名)

今年も小中学生の他、高校生や現役の選手も数多く出場され、試合が進むにつれレベルの高い白熱した試合となり、アマチュア部門には小中学生の保護者が多く参加し、子供たち以上に熱戦が繰り広げられたと共に、笑いや歓声が湧

き上がり、楽しい交流の場となった様でした。



また、昨年度から入団した屋代スポーツ少年団卓球コースの団員も少いずつではありますが、上達していくのが実感できます。今回の大会も精一杯頑張り上位入賞を果たすことができました。

中学生にとっては中体連、新人戦といった大きな大会も終わり、新たな目標を見いだして一人ひとりが高い意識を持って練習を始めています。

これからのびのびと卓球に集中できる環境づくりに保護者はもちろん、地域全体が学校と連携して支えていきたいと思えます。

* グラウンドゴルフ

今年度の特記事項

(1)平成30年2月1日に「ホールインワン基金」を活用し町内の2団体「社会福祉協議会」と社会福祉法人「ゆい三友」に希望する電化製品を贈呈しました。それぞれの団体では未永く使わせていただくとの謝辞をいただき大変喜ばれました。また、贈呈式の模様は山形新聞2月3日付けにて掲載されました。

ホールインワン基金とは、年間の大会でホールインワン達成者から1回100円の善意をいただき年末にまとめて県協会宛に送付す

る。その基金を基に県全体でまとめて、年2〜3の協会宛贈呈を行っているものです。

(2)置賜地区3市5町の大会が春秋2回実施されています。去る10月4日の秋の大会で、我が協会から初めて優勝者が実現しました。当協会は置賜地区で最も新しい協会ですが年々レベルアップが見えて来ており、来年度は大きく期待しているところです。

*バスケットボール

町総体をふりかえり

10月7日に町総合体育大会のバスケットボール競技が、選手155名を迎え開催されました。男子は9チーム、女子は3チームと多くのチームが参加して下さいました。

男子は、昨年度優勝チームの戦鶴が実力どおりの結果で決勝まですすみごと優勝しました。

女子は昨年度優勝したAVIDが他をよせつけない強さで優勝しました。

大会を通じて思うことは、年々試合のレベルがあがっているなど感じました。また大会の準備など参加者の皆様にご協力頂きまして感謝申し上げます。

来年度も充実した大会運営ができるよう準備していききたいと思っております。

*スキー

本年度の高畠町スキークラブ会員数は、大人36名、ジュニア会員数は、小学生9名で隣の七ヶ宿スキー場を拠点とさせて頂き、活動を展開しております。

主な活動

内容としては、町民スキー教室での指導、高畠町内の小・中学生のスキー授業での指導、ジュニア会員の競技の指導を行っております。



ジュニアにおきましては、山形県の各種大会にエントリーし、好成績を残しております。今年度も期待の年になると思えます。

年々、スキー人口が減ってきている現状ではありますが、スキー教室を通して、子供達に少しでもスキーの楽しさを知ってもらいたいと思っております。

昔、スキーをやっていた、また始めてみたいという方、冬場に体を動かしたい方、老若男女問いませんので、是非参加してみたいかがでしょうか。楽しいスキーをやりましょう。

*サッカー

高畠町サッカー競技協会

代表 武島 知一

あけましておめでとうございませう。今年で正会員として3年目を迎えることになりました。高畠町のご理解で「旧高畠四中グラウンド」を、サッカー専用のグラウンドとして使用させて頂いております。

特に「まほろばフット」の大会については町内企業様からのご協賛を賜りながら県内外クラブの選



手、役員、保護者約800名の方々ごが参集し盛大に開催できた事を、深く感謝申し上げます。今後とも町当局、体育協会、関係各位のご理解とご指導よろしくお願いいたします。

最後に昨年に引き続き、夏は「まほろばフット2019」

冬には「高畠町総合体育大会フットサル競技」の2大会を軸として活動してまいります。よろしくお願いたします。



*野球

全国最高峰のプレー!!

今年度は、軟式野球の最高峰でもある天皇賜杯全国大会が県内8つの会場で9月に開催されました。

そして、高畠会場を勝ち上がった株式会社京葉銀行が見事優勝。観戦された皆さんは全国トップのレベルをご覧いただいたことになりました。また、来町したどのチームも試合に臨む姿勢やマナーがすば



らしく、スタッフとして協力しても良かった野球連盟登録チームの皆さんも、プレーだけでなくても参考になったのではと思います。

どの年代に限らず、野球部員が少なくなってきたという現状が聞かれます。野球の面白さはもちろん、みんなが力を合わせなければ勝てない難しさ、そして何より野球少年たちが夢を追い続けられるよう、町野球連盟では引き続き中学校大会の開催や野球スポ少への支援を行いながら、「野球」の魅力を伝えていきたいと思っております。

*ソフトボール

本年度をふり振り返り

本年度は、高畠町体育協会70周年記念事業を見据えながら高畠町ソフトボールの事業を推進致しました。

最初の事業は、6月3日の第40回町長杯を好天気の下、実施しました。

7月8日は、第41回体育協会町長杯を開催致しました。昨年の夏は、大変な猛暑でしたが、当日はそれ程でもなく、無事に開催ができました。

8月19日は、第41回歴代協会長杯を開催致しました。

歴代協会長杯は、優勝したチームが置賜大会への出場となりますが、今年度は水神チームが優勝し、置賜大会へ出場致しました。

10月7日は、第54回町総体を高畠町体育協会島津会長の出席の下、時々強風が吹くなかの大会となりましたが、無事開催することができました。

大会終了後、例年通り芋煮会で、出場選手皆さんに楽しんでいただきました。

今年度は、大会出場チームの選手集めに、各チームが苦労している現状があり来年度の大会も懸念されますが皆さんのご協力是非よろしくお願致します。



*柔道

高畠町柔道スポーツ少年団

現在は13名のメンバーで週3回の稽古を実施しております。今年度は団体戦で念願の県大会優勝を果たし全国大会に出場することができました。また、6年生の後藤博君が県大会で優勝し昨年度に引き続き2回目の全国大会出場を手にすることができました。各大会においても、日頃の努力の成果を発揮することができ残してくれました。メダルや賞状を手にした子どもたちの嬉しい顔やあと一歩で負けてしまったときの悔しい顔。

どの顔もとても輝いていて、物事を真剣に取り組むことの大切さを改めて感じます。大会で優勝するという明確な目標を掲げ、ときには試合に負けた悔しさをバネにして一生懸命に稽古に励んでいます。今後も礼儀を重んじ、挑戦する心と思いやりの精神を養っていききたいと思います。



* ソフトテニス

高島町体協ソフトテニス部では、学生の競技力向上を目指して「毎年」あかおに あおおにソフトテニス大会」を開催しています。

この大会の特徴的なところは、団体戦と個人戦を同一日に実施すること、部員全員が出場出来る点にあります。

特に、中体連の大会を含め通常の大会の団体戦は、1学校1チームのみのエントリーとなります。あかおにあおおにソフトテニス大会では、全部員が団体戦を経験することで団体戦の難しさと楽しさを身にしみて自分以外のチームメイトのために、走り、一球を打つ。自分一人ではなく、チームという面でも団体戦のなかではがんばっていきましょう。

そんななかから、心が豊かになって行けばなあと思っています。

そのほかには、高島町総合体育大会の運営があります。

高島町町民コートは、砂入人工芝で雨が降っても競技は続けることができます。

種目は一般男女、中学生男女、小学生男女と幅広く、年代を越えて交流しながらの大会となっています。



今後も、たくさんの交流と、白熱する大会になるよう頑張っていきたいです。

* 剣道

自分や仲間を信じることの素晴らしさ

高島町剣友会 会長 安部 雅美

高島中学校の統合と同時に、町剣友会が部活動への関わりを持つてから3年目を迎えた。指導員は、それぞれ仕事をしながら積極的に稽古に向かっていた。感謝に堪えない。この間、県大会や東北大会で活躍する選手も排出しているが、なかなか頂点に立つことは叶わなかった。

ところが、今回、3年生の先輩が抜けて臨んだ新人戦の県統一大会・剣道女子団体において、予選リーグで優勝候補に勝ち、決勝トーナメントも素晴らしい内容で勝ち進み、見事に高島中が優勝した。予選である南ブロック大会では、惜しくも山形六中に準決勝で惜敗しているため、その悔しさをバネにして苦しい稽古に耐えてきた結果だと思ふ。

中体連が始まったころ糠野目中学校(旧四中)が男子団体で何度か優勝しているが、それ以来であり、女子では初の快挙である。し

かも中学校に入ってから剣道を始めた生徒がいる中で、よくここまで成長してくれた。本当に称賛に値する。

いよいよ来春は、全国大会に向けた地区大会が始まる。自分を信じて、仲間を信じて、これからはがんばってほしい。私たち剣友会も力を合わせてサポートしていきたい。



* レスリング

今年、10月7日(日)二井宿小学校体育館に於いて、山形県少年少女スポーツ交流大会(レスリング競技)を、県内6チームにより合同練習会と試合を行いました。



また、10月13・14日(土、日)の2日間、山形県・新潟県・福島県の14チームが参加し、三県レスリング大会が、米沢工業体育館に於いて開催されました。13日は参加チーム全員で合同練習会と指導者研修、及び審判講習会を行いました。そして14日は学年と体重別に試合を行い、講習会の成果を發揮しました。この大会は負けても2試合行えるように試合を組んで、他のチームとの交流を深めています。また指導者及び保護者の交流もあり、有意義な大会となりました。

高島町スポーツ少年団本部

高島町では、スポーツを通して青少年を健全育成すること、各団の連絡調整を行うことなどを目的に昭和59年6月に「高島町スポーツ少年団本部」が設立されました。当初、9団の登録で団員数533名、指導者数133名の体制でスタート。現在は18団、団員数389名、指導者数126名で活動しています。

8月に開催された「第45回日独スポーツ少年団同時交流受入事業」では、ドイツのスポーツ少年団から指導者1名・団員8名を受け入れ、二井宿地区の子ども達とのながしそや体験など、さまざまなスポーツ・文化の交流が行われました。また、ホームステイ4家庭の皆さまには多大なご協力をお願いでき、ありがとうございました。

一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する
・スポーツを通して青少年の心とからだを育てる
・スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する



高島町スポーツ少年団本部事務局
TEL 521-4490
(高島町営体育館内)

団員募集中

中学生だより

全国中学校体育大会

- 〈個人〉 出場
- ベスト32 柔道男子 73kg級
- ・梅津拓武(弥生町) 3年
- ベスト16 柔道男子 81kg級
- ・中川聖斗(安久津2) 3年
- ジュニアオリンピック
- 陸上競技大会
- 出場 B女子 100mハードル
- ・齋藤愛香(鳥居町) 2年
- 出場 C女子 800m
- ・渡部莉奈(中和田東) 2年
- 出場 ABC共通 4x100mリレー
- ・五十嵐響(駅東) 3年

東北中学校体育大会

- 〈団体〉
- 優勝 陸上女子低学年
- 4x100mリレー
- 第3位 柔道男子
- 第4位 陸上男子低学年
- 4x100mリレー
- 第5位 陸上女子総合
- 出場 ホッケー女子
- 〈個人〉
- 第2位 柔道男子 81kg級
- ・中川聖斗(安久津2) 3年
- 第4位 陸上女子 2.3年 1500m
- ・渡部莉奈(中和田東) 2年
- 第8位 女子 100mハードル
- ・齋藤愛香(鳥居町) 2年
- 出場 柔道男子 73kg級
- ・梅津拓武(弥生町) 2年

山形県中学校総合体育大会

- 〈団体〉
 - 優勝 陸上男女総合
 - 優勝 陸上女子総合
 - 優勝 陸上女子低学年
- 第2位 柔道男子
- 第2位 ホッケー女子
- 第2位 陸上男子低学年
- 第3位 柔道女子
- 第3位 陸上男子総合
- 第3位 ベスト8 女子バレーボール部
- 第3位 ベスト8 ソフトボール部
- 第7位 剣道女子
- 陸上男子
- 4×100mリレー

- ・市川楓梨(本町) 2年
- ・柔道女子57kg級
- ・島津佳英(上宿) 3年
- ・柔道女子63kg級
- ・大浦日菜(筋) 1年
- ・陸上男子800m
- ・市川慶伍(沢口) 3年
- ・陸上女子2年1000m
- ・齋藤愛香(鳥居町) 2年
- ・陸上女子1年1500m
- ・小玉萌美(相森) 1年
- 第5位 陸上男子400m
- ・市川慶伍(沢口) 3年
- 第6位 陸上女子800m
- ・渡部莉奈(中和田東) 2年

山形県中学校新人体育大会決勝大会

- 優勝 男子低学年4×100mリレー
- 女子低学年4×100mリレー
- 第2位 男子1年1000m
- ・高橋遼太(入生田北) 1年
- 女子4種競技
- ・佐藤未空(田沢) 2年
- 第4位 男子2年1000m
- ・橋本羽陽(入生田南) 2年
- 男子3年1000m
- ・五十嵐響(駅東) 3年
- 男子800m
- ・市川慶伍(沢口) 3年
- 女子1500m
- ・渡部莉奈(中和田東) 2年
- 第5位 女子2・3年800m
- ・渡部莉奈(中和田東) 2年
- 女子共通100mハードル
- ・齋藤愛香(鳥居町) 2年
- 第7位 男子400m
- ・市川慶伍(沢口) 3年
- 第8位 女子2年1000m
- ・齋藤愛香(鳥居町) 2年
- 女子1年800m
- ・小玉萌美(相森) 1年

第71回山形県中学校陸上競技選手権大会

Vキッズクラブの開催

重点施策であるジュニアアスリートへの育成を視野に入れ、体育協会独自事業として、今年度Vキッズクラブを開催しました。

対象者は、高島町の小学校3年生に絞り、スポーツがちょっと苦手でも遊ぶのが大好きな児童を募集し「元氣アップ」「体力づくり」個人のスキルアップ・コミュニケーション能力の育成を目指し実施しました。

参加者は、16名で当初予定した人員を下回りましたが遊びが大好きな子ども達が集まってくれました。

開催日は、6月・11月第一・第三金曜日午後6時30分〜8時までで、ラダーを使つてのリズム・バランストレーニンングを中心に、いろいろな遊びを応用したトレーニンングを行いました。

また、親子で遊びを行う親子参加型プログラムを行い楽しかった、面白かったなどの感想がありました。トレーニンングの様子を、ケーブルテレビで取り上げられました。最終回前に行ったスポーツテストでは、初回テストを上回る記録アップした子ども達が多く見られました。

参加児童、保護者より貴重なご意見をもとに来年度も開催したいと考えています。

子ども達を送迎いただいたご父兄の皆様、参加した児童の皆さんお疲れ様でした。

介護予防 そく彩スポーツクラブの開催

高島町体育協会の重点施策の中の生涯スポーツ活動の普及推進の取り組みで、町と連携し介護予防・そく彩スポーツクラブを開催しました。

おおむね六十歳代から七十五歳までの高齢者を対象に、明るく元気に、家庭でできる身近な運動やストレッチ・筋力トレーニンング、バランストレーニンングを中心に様々なスポーツを行い、おもしろ楽しく笑顔で元気に過ごすことを目的に定期的に開催しました。

開催は、6月より11月の第一、第三木曜日午前10時より開催しました。

参加者は、高島町全地区より18名、最高齢者は87歳で、昨年度よりの継続者も多数参加を頂きました。

スポーツ適正テストを実施し現状の体力度を分析した結果を元にプログラムを作成しトレーニンングを行いました。最終回前に同様の適正テストを実施比較した所、全員の方々に効果が認められました。

参加者の皆様からは、継続開催のお話をいただき、来期も継続開催をしたいと思いますと考えています。

参加者の皆さん、家庭で簡単な運動を継続して行い来期、元氣にお会いできること楽しみにしています。お疲れ様でした。

一般社団法人 **高島町体育協会賛助会員ご芳名**
(順不同・敬称略)

原 田 春 二 (有) ち ょ う さ ん	旅館 エ ビ ス ヤ	石井ファミリークリニック
小 口 稔 (株) 高 喜 工 務 店	割 烹 福 美 屋	千 葉 歯 科 医 院
平 昭 男 大 浦 工 業 (株)	割烹旅館 さが江屋旅館	相 田 燃 料 店
吉 田 憲 一 四 季 の 里 幸 新 館	島 津 牛 乳 店	(有) 県 南 設 備 工 業
菊 地 秀 徳 太 助 寿 司 米 沢 店	旬 菜 厨 房 た か は た 家	齋 藤 土 木 (株)
高 橋 弘 志 カ メ ラ の た け だ	肉 の 齋 院	(株) 大 河 原 工 務 店
(有) 太 助 太 助 寿 司 赤 湯 本 店	(株) 島 津 鋳 金 製 作 所	み どり 環 境 建 設 (株)
(有) 後 藤 屋 (有) 寄 清 堂 印 刷	(有) 寄 清 堂 印 刷	松 志 満
(有) 平 建 設 福 島 建 設 (株)	(株) エ コ ー ハ イ テ ク	
(株) 三 奥 屋 (株) エ コ ー ハ イ テ ク	(株) エ コ ー ハ イ テ ク	
コ バ ヤ シ 書 店 (株) エ イ コ ウ (よ ね お り か ん こ う セ ン タ ー)	(株) エ イ コ ウ (よ ね お り か ん こ う セ ン タ ー)	
(有) 高 砂 屋 菓 子 店 (株) ウ エ ス テ ッ ク 山 形	(株) ウ エ ス テ ッ ク 山 形	
麵 屋 吉 村 羽 山 総 合 建 設 (株)	羽 山 総 合 建 設 (株)	
荒 井 金 物 企 業 組 合 (株) ハ ギ ウ ダ	(株) ハ ギ ウ ダ	
	ま つ は し 内 科 胃 腸 科 ク リ ニ ッ ク	



平成30年度 一般社団法人 **高島町体育協会役員名簿**

相 談 役	顧 問	顧 問	顧 問	顧 問	顧 問	ス ポ ー ツ 少 年 団 本 部	ス ポ ー ツ 少 年 団 本 部	サ ッ カ ー	グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ	卓 球	レ ス リ ン グ	ソ フ ト ボ ー ル	剣 道	柔 道	ソ フ ト テ ニ ス	野 球	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	ス キ	陸 上	◆ 理 事	事 務 局 員	監 事	監 事	理 事	理 事	理 事	理 事	専 務 理 事	副 会 長	副 会 長	副 会 長	副 会 長	会 長
高 橋 弘 志	菊 地 秀 徳	吉 田 憲 一	平 昭 男	小 口 稔	原 田 春 二	遠 藤 良 一	星 考 一	武 島 知 幸	濱 田 幸 規	鈴木 規 康	佐 藤 康 樹 (代)	菅 野 良 尚	八 柴 良 一	工 藤 良 一	大 浦 良 一	平 部 和 恭	渡 部 梨 花	高 梨 恭 行	星 子 愛	金 正 修	高 正 人	今 正 紀	我 妻 節 子	高 木 健 祐	大 浦 由 紀	鈴 木 秀 則	菅 野 康 雄	嶋 倉 隆 一	我 妻 徳 一	中 川 幸 平			

お知らせ

スポーツ少年団と体育協会の各クラブは団員と会員の募集を行なっています。
興味のある方は各団かクラブ又は、体育協会までお気軽に問い合わせ下さい。
見学・体験も大歓迎です。
よろしくお願ひします。

連絡先

高島町体育協会事務局
(町営体育館内)
電話 521-4490

編集後記

昨年選手皆さんの大活躍でした。国体優勝もあり、県縦断駅伝も7連覇、女子駅伝も優勝とがんばりました。中学生も全国大会出場。東北大会や県大会も大活躍でした。

これからも本誌を通して応援していきたいと思ひます。皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

発行に当り資料や取材のご協力をいただき誠にありがとうございました。
(工藤良市)

編集委員

- ◎菅野 康雄 工藤 良市
- 大浦 良一 高梨 恭行
- 柴田 尚